

# 令和2年度 生活環境部 施策展開方針 計画書

## 1. まちづくり政策(生活環境部関係分)

政策 01 自然・ 環境	<b>政策展開の方向性</b>							
	江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継いでいけるよう、地球温暖化対策、地域環境の保全、水と緑の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民・事業者・行政との協働により環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。							
	<b>令和2年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>							
	<b>01-01 人と自然の共生</b>							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理計画後期推進計画に基づき、地球環境・水と緑・安全な地域環境の保全や再生可能エネルギーの利用促進に向けて、引き続き各施策に取り組みます。</li> <li>・市民一人ひとりの環境保全への意識を醸成するため、環境学習を推進します。令和2年度は時機に即したテーマによる事業の展開を図るため、実施内容を精選しつつ、対象のライフステージに応じた学習機会の提供を図ります。</li> <li>・快適で美しい街並みづくりを推進するため、市民協働による緑化の取組を引き続き支援します。令和2年度も「花のある街並みづくり運動」に参加している自治会等に対して、市民憲章推進協議会が花苗の斡旋・助成するのを支援するとともに、水遣り等の管理活動の支援として「活動協力金」を助成します。</li> <li>・ヒグマの出没対応として捕獲が必要となった場合に備え、ヒグマ捕獲用の箱わなを購入します。</li> </ul>							
	<b>01-02 循環型社会の形成</b>							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度に見直しを行った「江別市一般廃棄物処理基本計画」に基づき各施策の取り組みを進めるとともに、現行計画期間が令和3年3月末で満了することから、現計画における施策の検証・評価及び市民アンケート等の調査結果を踏まえ、「次期江別市一般廃棄物処理基本計画」を策定します。</li> <li>・食品ロスの問題について、「持続可能な開発のための目標(SDGs)」において重要な柱として位置づけられるなど、国際的な課題となっており、国内においても昨年10月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されたことなどを踏まえ、引続き講習会などソフト事業や関係機関等と連携を図りながら啓発を行うなど食品ロス削減に努めます。</li> <li>・プラスチックごみによる海洋汚染問題について、国では「プラスチック資源循環戦略」に基づき、プラスチック製レジ袋の有料化に向けた検討が進められていますが、プラスチックごみが海洋へ流出しないよう陸域での対策として、不法投棄や不適正排出物の迅速な回収などのほか、マイカップ運動等の啓発を進めるなど、プラスチック製使い捨て容器の削減に努めます。</li> <li>・ごみ収集について、多様な働き方を可能にする社会を目指した「働き方改革」といった社会的な要求等を踏まえ、ごみ収集運搬事業者などの労働環境の改善に向け「ごみ収集日の見直し」を行い、効率的な収集体制の確保を図ります。</li> <li>・少子高齢化や核家族化の進展に伴い、高齢者を中心としたごみ出しが困難な方が増加しており、社会的な課題となっていることから、「ごみ出し困難者への戸別収集」を実施し、安心・安全な暮らしを支援します。</li> </ul>							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	(初期値)	H28年度	H29年度	H30年度	<b>目標</b>
	環境に配慮した生活をしている市民割合		%	68.9	69.6	69.8	74.8	↗
	緑に親しめる空間があると思う市民割合		%	88.7	91.3	90.2	93.3	↗
市民1人1日当たりのごみ排出量		g/日	960	905	911	881	↘	
<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>								
「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数		人	780	1,033	1,069	1,060	↗	
「花のある街並みづくり事業」 活動団体数		団体	104	103	100	100	↗	
「分別・資源化等啓発事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量		t	36.6	68.0	65.0	62.0	↗	

政策 04 安全 ・ 安心	<b>政策展開の方向性</b>						
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。						
	<b>令和2年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>						
	<b>04-01 安全な暮らしの確保</b>						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学時の児童の安全を確保するため、交通安全指導員による街頭指導を継続して行うとともに、市内団体との協力により交通安全イベント等で啓発を実施します。また、交通教育指導員による交通安全教室を開催し、交通安全教育を推進します。</li> <li>・市民が悩みごとや心配ごとを気軽に相談できる場を提供することを目的に、多様化する市民のニーズに対応できる相談体制の充実に努めます。また、広報誌やホームページ等により利用促進を目指すとともに、的確なアドバイスができるよう、市民相談員、家庭生活相談員に対する研修機会の確保を図ります。</li> <li>・安定的、継続的、かつ安価な墓所を市民に提供していきます。また、墓所の適正管理を図っていくため、墓所使用者の現況調査を計画的に実施し、苑内の環境整備を行います。</li> </ul>						
	<b>政策の成果指標</b>	<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>H28年度</b>	<b>H29年度</b>	<b>H30年度</b>	<b>目標</b>
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	83.1	81.9	83.1	↗
	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	56.3	55.9	56.2	↗
	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.2	93.5	92.9	↗
	<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>						
「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16	18	20	18	↗	
「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8	57.5	54.1	51	↗	
「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2	138.2	87.3	131.4	↗	

政策 08  協 働	<b>政策展開の方向性</b>						
	江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。						
	<b>令和2年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>						
	<b>08-01 協働のまちづくりの推進</b>						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治基本条例第29条に基づき、令和2年度は自治基本条例検討委員会を設置し、条例の規定などについて検討を行います。</li> <li>・市民自治によるまちづくりが推進されるよう、自治基本条例に掲げる基本理念や基本原則などについての理解促進のため、引き続き、市民との協働により作成したリーフレットなどによる啓発を行います。</li> <li>・将来のまちづくりを担う子どもたちに「協働」の意識啓発を図るため、引き続き、小学生にクリアファイル・中学生にパンフレットを配付するほか、早朝ミニ講座を実施します。</li> <li>・自治会連絡協議会及び江別不動産業協会との連携により自治会への加入を促進し、活動の活性化を図ります。</li> <li>・自治会役員の高齢化や担い手不足の解消のため、次世代を担う人材の発掘、育成を図り、引き続き、えべつ地域活動運営セミナーや自治会の女性役員等の意見交換を実施します。</li> <li>・市民協働の理念を広く周知し、地域の課題解決が図られるよう、引き続き、協働のまちづくり活動支援事業を実施するほか、市民活動活性化のためのセミナー・ワークショップを開催、市民活動情報誌を発行します。</li> </ul>						
	<b>政策の成果指標</b>	<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>H28年度</b>	<b>H29年度</b>	<b>H30年度</b>	<b>目標</b>
	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	23.1	23.6	21.7	23.1	↗
	お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合	%	42.7	49.2	48.6	51.8	↗
	<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>						
	「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度	%	38.7	32.7	35.1	33	↗
「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した事業数	件	10	10	11	11	↗	
「自治会活動等支援事業」 えべつ地域活動運営セミナーへの参加者数	人	—	74	40	34	↗	

政策 09 計 画 推 進	<b>政策展開の方向性</b>							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	<b>令和2年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>							
	<b>09-01 自主・自立の市政運営の推進</b>							
	・市民サービスの向上のため、平成26年度から各種証明書のコンビニ交付を実施しており、利用促進に向け、引き続き広報誌やホームページ等を活用した広報活動を行います。							
	<b>09-03 男女共同参画による市政運営の推進</b>							
	・男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画基本計画中間見直し版(2019年度～2023年度)に基づき、セミナーの開催やリーフレット配布等による啓発を行います。							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>H28年度</b>	<b>H29年度</b>	<b>H30年度</b>	<b>目標</b>
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7	65.4	66.0	62.3	↗
	行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7	70.4	71.0	70.0	↗
男女が平等だと思う市民割合		%	48.7	46.3	48.5	46.5	↗	
<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>								
「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)		件	-	2,406	2,722	2,781	↗	
「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考え方が必要だと思う市民割合		%	55.6	62.7	77.8	74.7	↗	

## 2. えべつ未来戦略(生活環境部関係分)

戦 略	■具体的施策 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

### 3. 生活環境部の資源

		実績			予算額	
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	2,031,203	1,983,785	1,975,302	2,026,275	2,184,296
	特別会計 (B)	0	0	0	0	0
	合計 (A+B)	2,031,203	1,983,785	1,975,302	2,026,275	2,184,296
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	67	66	68	68	67
	平均単価 (b)	7,670	7,618	7,627	7,775	7,741
	人件費 (a×b)	513,890	502,788	518,636	528,700	518,647
総額		2,545,093	2,486,573	2,493,938	2,554,975	2,702,943